

時に表わすわけである。

許可 かまわない——捺印



協会 左右の

人差指をまげて互に左右に掛け結ぶ。そして、両手を左右に引き合う。連続すると云うこと。

「連盟」「同盟」ともなる。

教会 キリスト—建物。

協議 「打合せ」(相談)と同じ手まね。

行儀 (イ)「行儀よい」「行儀よくしなさい」

五指の指頭を上にした両手の掌を向い合わせ顔を左右に囲み、そのまま両手を少し前に出す。馬車馬の眼かくしを表わしたもので、来た手まね。よを見しないで行儀のよいこと。(ロ)「行儀悪い」。行儀——適する——ない。

教室 教える(或は習う)——部屋(室)

教授 大学—先生

競走 「運動」の(イ)の手まねをして次に指頭を上にした両手の親指を対立させ、交互に前に出しては戻す。前になり後になりする競走を表わしたものの。

去年 年—つ—過去

行列 「遠足」と同じ要領で表わす。

嫌い 顎の下で上にさした親指と人差指の

指頭を一旦合せてから勢よく両指を開く。

「好き」の手まねの逆にしたもの。

気楽 休憩——楽しい。

錐 両手の掌で錐の柄を挟んで、錐をもむ真似をすればよい。

キリスト(キリスト教) 両手の人差指を十字に交叉する。十字架を表わす。

器量(技量)「腕利き」(腕前)と同じ手まね。議論 指頭を左にした右手の人差指と指

頭を右にさした左手の人差指を僅かな間隔を置いて互に突き合うようにする。鎗で突き合う動作をかりて、意見をたたかわせることを表わしたものだ。

金 黄色——光る。

銀 白——光る。

近視 掌を内側に向けた掌を眼に近く持ったとき、近視の人の物を見る真似。

金魚 掌を下に向けて、指頭を左にさした右手の人差指中指薬指の三指を曲げては伸ばししながら右へ移動させる。三指は金魚の尾鰭

金庫 金属—扉を閉じる—鍵

扉を閉じるは、指頭を上にした掌を内側にした両手を前で少しの間隔を置いて左右に並らべてから、両手の掌を同時にくりと前向けにして、両手をびったりと扉を閉じるように合わす。鍵はその左手をそのままにして

その手甲に右手で鍵をかける真似。

銀行「金銭」を表わした両手を胸の左右脇にどっしりと置くようにする。銀行に充分な金が積み備えられていること。

近所 「近い」と同じ手まね。

金属 「金曜日」と同じ手まね

勤勉 一生懸命——仕事（働く）

勤務 仕事——責任。

金曜日（金属）右手の親指の指頭を口もとに、上歯の下辺りにかざす。噛んで固い表情。「金属」の手まねともなる。

ク

悔い 悪かった——遺憾

空気 人差指と中指の指頭を鼻腔に向け前方から引き寄せては、前へ返えず（鼻で空気を吹くこと）そして、掌を下に向けた手を、